

(51) Int.Cl. ⁷	F 1	テーマコード (参考)
C08F 290/02	C08F 290/02	4 F 1 O O
B32B 15/08	B32B 15/08	J 4 J 0 0 5
B32B 27/30	B32B 27/30	B 4 J 0 1 5
C08F 4/34	C08F 4/34	4 J 0 2 7
C08F 8/00	C08F 8/00	4 J 1 O O
	審査請求 未請求 予備審査請求 有	(全 71 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2001-582435 (P2001-582435)	(71) 出願人	390041542
(86) (22) 出願日	平成13年4月2日 (2001.4.2)	ゼネラル・エレクトリック・カンパニー	GENERAL ELECTRIC COMPANY
(85) 翻訳文提出日	平成14年11月8日 (2002.11.8)	アメリカ合衆国、ニューヨーク州、スケネ	クタディ、リバーロード、1番
(86) 國際出願番号	PCT/US2001/010663	(74) 代理人	100093908
(87) 國際公開番号	W02001/085840	弁理士	松本 研一
(87) 國際公開日	平成13年11月15日 (2001.11.15)	(74) 代理人	100105588
(31) 優先権主張番号	60/202,812	弁理士	小倉 博
(32) 優先日	平成12年5月8日 (2000.5.8)	(74) 代理人	100106541
(33) 優先権主張國	米国 (US)	弁理士	伊藤 信和
(31) 優先権主張番号	09/657,648		
(32) 優先日	平成12年9月7日 (2000.9.7)		
(33) 優先権主張國	米国 (US)		
(81) 指定国	EP (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), CN, JP, SG		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】熱硬化性樹脂及び積層体

(57) 【要約】

熱硬化性ポリマー及びそれから作成される電気的積層体を開示する。本発明の積層体は、a) 場合により1種のハロゲン化モノマーにより難燃性にされた1種以上のエチレン性不飽和芳香族モノマー、b) ウレタン基又はエステル基を含有するビニルで末端停止したポリブタジエン又はブタジエンースチレンコポリマー、及びc) 化学修飾ポリフェニレンエーテル樹脂、好ましくは低分子量の化学修飾ポリフェニレンエーテル樹脂の架橋生成物からなる。この組成物からは予期されなかった組合せの熱的特性、電気的特性及び機械的特性が得られることが発見された。したがって、この組成物は電気基板用途のマトリックスポリマーとして理想的である。